

野田市総合公園及び関宿総合公園並びに体育施設 指定管理者候補者選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成30年2月14日（水）17時10分から18時00分まで
開催場所 野田市役所5階 512会議室
出席委員 生涯学習部長（委員長）、総務課長（副委員長）、行政管理課長、管財課長、
みどりと水のまちづくり課長、社会体育課長
欠席委員 企画財政部次長兼財政課長
事務局 社会体育課、行政管理課

1 開 会

2 議 事

<審議の概要>

（1）平成29年度（4月～12月）野田市総合公園業務報告書及び平成30年度野田市総合公園業務計画書の審査について

- 業務報告書1ページの施設の予約について、インターネット予約と電話予約の割合はどうなっているか。インターネット予約は伸びているのか。費用対効果は見込めるのか。
 - 利用者のインターネットと電話の割合は12月実績で61.7%がネット予約となっており、一定の成果が上がっている。導入当初の8月が47.8%だったので、15%ほど伸びている。初期費用も含め267万円ほどの費用が掛かっているが、利用者の利便性の向上に寄与している。

- 業務報告書7ページの要望、苦情への取組について、意見や苦情の処理の結果を職員にどのように周知しているのか。
 - 口頭での「ほうれんそう」を基本とし、緊急時にはトランシーバーを活用して情報共有を図っている。

- 業務報告書12ページの委託先の選定方法は、入札等を実施しているのか。していない場合はどのような理由か。
 - 清掃業務委託は入札を実施しているが、保守点検業務については施設が古いこともあり、基本的には製品等の納入業者に依頼している。

- 業務報告書 20、21 ページの事故、要望及び苦情の対応状況について、自由大広場をバイクが走り回っていた件と駐車場前にペンキをまかれた件の経過観察についてはどうなっているのか。
 - 前者については、引き続き経過観察中だが、その後バイク等の侵入はない。なお、後者については、市道及びガードレールも含まれていることから、市管理課が現状復旧を行っており、駐車場については引き続き経過観察中である。

- 業務報告書 3 ページのサービス向上のための取組の中で「いかに利用者が快適・安全に施設を利用することができるかを考え」とあるが、以前、スケートボードパークを見学した際に、ゼッケンを付けず、ヘルメットも着用していない方が利用していた。安全面での管理が十分でないように感じるが、受付や管理体制はどのようなになっているのか。
 - 受付をする際に窓口にてヘルメットの確認を行った後、ゼッケンを配付している。管理体制については、1日3回程度園内の巡回を行い、不正な利用があった場合には、受付を済ませてから利用するように促している。

- 巡回の効果が今のところ現れていないと思われるので、管理体制について今後の課題として考える必要があるのではないかと。
 - 今後管理体制等について検討したい。

- 業務報告書 20 ページの事故、要望及び苦情の対応状況について、怪我などの事故について、それぞれどのような怪我で、利用者に対しどのような対応をしたのか。
 - 事故の例を挙げると、総合公園野球場でプレー中に頭部にデッドボールを受けた際、救急車を要請し、市内の病院に搬送後、頭部打撲の診断を受け、その日の内に帰宅した。
総合公園庭球場にて、プレー中に足がもつれ顔面より倒れた高齢女性に対して、体育館職員が AED を持っていくなどの対策を講じたが、使用はせず、救急車で市内の病院へ搬送された後、家族より無事である旨の報告を受けた。
バレーボールの市民大会で選手同士が接触した際、市外の病院でアキレス腱が切れている診断を受けたとの報告を受けた。
スケートボードパークにてプレー中に転倒し打撲、救急車を要請した。

- 事故があったときの、社会体育課に報告する案件と報告しない案件の基準はどのようなになっているのか。
 - 施設管理上の瑕疵による事故や救急車の出動要請があった場合には、生涯学習部長まで報告することになっている。

- スポーツ教室について、高校生以上を対象としているが、平日の時間帯であると高校生は参加しづらいと思うが、時間帯に対する要望及び苦情はないのか。
- 今のところ高校生からそのような要望はいただいていない。
- 業務計画書15ページでは収支とも29年度より減額となっているが、主な理由は何か。
- また、非常勤職員については29年度決算見込より減額となるが、どのようにして削減するのか。また、水泳場管理費もどのようにして減額を達成するのか。
- 指定管理料の主な減額理由は、水泳場の開場日数が暦の関係で65日から58日になり、アルバイトの人件費が大幅に削減されるためである。

<審議の結果>

平成29年度（4月～12月）野田市総合公園業務報告書及び平成30年度野田市総合公園業務計画書について承認

(2) 平成29年度（4月～12月）野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務報告書、平成30年度野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務計画書の審査について

- 業務報告書5ページで要望や苦情の取組にあるアンケートボックスについて、12月現在1,653枚のアンケートをいただいたとあるが、その主な内容と、活用内容は何か。
- 夜間にメインアリーナ横の駐車場が暗いというご意見を受けて、ソーラーパネル付LEDランプを3基設置して改善した。また、グラウンド・ゴルフ場の日除けスペースを2区画から3区画に拡大した。
- 1,653枚のアンケート結果の中には、他にどのような意見があったのか。
- 館内が清潔である、グラウンド・ゴルフ場がよく整備されている、といった意見が多かった。
- 業務報告書20ページの要望及び苦情対応状況について、1,653枚のアンケート結果を受けて、改善した案件はあるのか。
- 改善例は先ほど申し上げたとおり。その他に指定管理者が対応できない範囲の要望として、コインリターン式ロッカーの導入やメインアリーナへの冷暖房導入などの要望があった。
- アンケートに対する返答はどのようにしているのか。
- 指定管理者が対応できるものに関しては、対応済みである旨を回答し、対応でき

ないものに関しては、社会体育課に報告済みと回答している。

- 業務報告書 17 ページの個人情報保護研修の内容とは何か。
→ 年 4 回行っている職員の資質向上を目的とした会議の中で、40 分ほどの DVD を鑑賞して個人情報保護に対する意識を高めている。

- 業務報告書 28 ページの④その他の月謝袋とは何か。
→ 自主事業の月謝を入れる袋代のこと。

- トレーナーの数は野田市総合公園が 8 人、野田市関宿総合公園が 14 人となっているが、講座の数は野田市関宿総合公園の方が多いか。
→ 野田市関宿総合公園の方が多く、講座の実施延べ回数は 1,039 回となっている。

- 業務計画書 9 ページで人材育成の取組について、休館日を利用したベンチマーキング研修とあり、本施設の管理運営に取り入れた実績があると記載されているが、具体的な事例はあるか。また、本事業計画にも採用されたものがあるのか。
→ 越谷市立総合体育館にてベンチマーキング研修を行い、実業団のサインバレーボールが展示されていたのを参考にし、自主事業で連携している千葉ジェッツに所属している天皇杯 MVP プレーヤーであるエドワーズ選手の試合で着用したシューズを展示している。また、本事業計画中に採用しているものはない。

<審議の結果>

平成 29 年度（4 月～12 月）野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務報告書、平成 30 年度野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務計画書について承認

3 閉 会